

千葉県立病院改革プラン（案）主な変更箇所

	項目	案	素案	備考
公立病院改革プランの概要（7病院全体）	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。</u>		取り組みの追加
	P4 収支計画（収益的収支） 支出	(4)減価償却費 23年度 <u>2,507</u> 百万円 これに伴い関連項目も修正	23年度 2,478百万円	こども病院の周産期医療施設分の減価償却費の積算誤りのため修正
	不良債務	翌年度繰越財源(ウ) 18年度 <u>53</u> 百万円 これに伴い関連項目も修正	18年度 17百万円	7病院の集計誤りのため修正
	単年度資金不足額	項目追加	-	総務省様式による
	地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率	項目追加	-	総務省様式による
	欄外注書き	病院局経営管理課を含めた純損益は、…23年度は <u>454</u> 百万円…。同様に累積欠損金は…23年度は <u>30,868</u> 百万円、不良債務は…23年度は <u>3,023</u> 百万円となる。 「N年度 単年度資金不足額」=（「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」）	病院局経営管理課を含めた純損益は、…23年度は 436百万円…。同様に累積欠損金は…23年度は 30,850百万円、不良債務は…23年度は 2,980百万円となる。	収支を精査し修正 追加項目について注書きを記載

項目		案	素案	備考
	P5 収支計画（資本的収支） 収入	3.他会計負担金 22年度 1,411百万円 23年度 1,682百万円 うち翌年度へ繰り越される支出の財源 充当額(b) 18年度 17百万円 これに伴い関連項目も修正	22年度 1,413百万円 23年度 1,686百万円 18年度 6百万円	7病院の集計誤りの ため修正
	支出	1.建設改良費 19年度 2,070百万円 2.企業債償還金 22年度 2,312百万円 23年度 2,874百万円 これに伴い関連項目も修正	19年度 2,049百万円 22年度 2,316百万円 23年度 2,881百万円	7病院の集計誤りの ため修正
	欄外注書き	病院局経営管理課を含めた資本的収 支不足額補てん後の損益勘定留保資金 の残高は、・・・23年度は 3,023百万円 となる。	病院局経営管理課を含めた資本的収 支不足額補てん後の損益勘定留保資金 の残高は、・・・23年度は 2,980百万円 となる。	収支を精査し修正
	3一般会計等からの繰入金 の見通し	千円単位 各病院も同じ	百万円単位	総務省様式により修 正
がん セン ター	P2 数値目標に向けての具体的 な取り組み及び実施時期 その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従 事者が安心して働ける環境の整備や医 師及び看護師の勤務環境の改善を進め ることで、経営基盤の強化を図る。</u>	医療安全管の徹底を図ることによ り、より効果的な医療の実現を目指す。	具体的に記述
	その他特記事項	老朽化した施設の改築等に向け、今 後計画的な整備が必要なため、具体的 な検討を進めていく。	老朽化した施設の改築等については 今後具体的な検討を進めていく。	表現の修正
救	P1	病床利用率	病床利用率	記載誤りのため修正

項目	案	素案	備考
経営効率化に係る計画	19年度実績 83.7	19年度実績 84.0	
P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 経費削減・抑制対策	<u>廃棄物の分別徹底による医療廃棄物の縮減など、職員の意識改革を図ることで、諸経費の削減を図る。</u>		取り組みの追加
収入増加・確保対策	<u>診療報酬請求に係る研修の実施やレセプト提出時の事前点検を徹底し、より適切な診療報酬請求を行い医業収益の確保を図る。</u>		取り組みの追加
その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。</u>		取り組みの追加
その他特記事項	<u>適正なレベルの病床利用率 と考えるが、現在の施設は、施設や機能面での老朽化・陳腐化が著しく、大規模改修や修繕による対応では限界になっているので、その医療機能を十分発揮できるよう、建替計画を策定し、計画的に整備を進めていく。</u>	<u>適正なレベルの病床利用率 と考えるが、現在の施設は、施設や機能面での老朽化・陳腐化が著しく、大規模改修や修繕による対応では限界になっているので、その医療機能が十分に発揮できる建替計画の策定を進めていく。</u>	表現の修正
P4 収支計画（収益的収支） 病床利用率	19年度 83.7	19年度実績 84.0	記載誤りのため修正
P5 収支計画（資本的収支） 収入	うち翌年度へ繰り越される支出の財源 充当額(b) 18年度 11百万円 これに伴い関連項目も修正	18年度 6百万円	記載誤りのため修正
支出	1.建設改良費		記載誤りのため修正

項目		案	素案	備考
		19年度 211百万円 これに伴い関連項目も修正	19年度 190百万円	
精神科医療センター	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。</u>		取り組みの追加
	その他特記事項	適正なレベルの病床利用率と考えるが、現在の施設は、施設や機能面での老朽化・陳腐化が著しく、大規模改修や修繕による対応では限界になっているので、その医療機能を十分発揮できるよう、 <u>建替計画を策定し、計画的に整備を進めていく。</u>	適正なレベルの病床利用率と考えるが、現在の施設は、施設や機能面での老朽化・陳腐化が著しく、大規模改修や修繕による対応では限界になっているので、その医療機能が十分に発揮できる建替計画の策定を進めていく。	表現の修正
こども病院	P1 診療科目	耳鼻咽喉科	耳鼻いんこう科	表現の修正
	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 民間的経営手法の導入 その他	<u>コンサルタントからレセプト作成方法について改善提案を受け、経営改善に活用していく。</u>		取り組みの追加
	その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。</u>		取り組みの追加
	その他特記事項	<u>22年度に周産期医療施設を増築し、23年度に21床を開設する。</u> 病院全体では224床となる。	23年度に周産期医療21床を増築し、病院全体で224床とする。	表現の修正
	P4	(4)減価償却費		周産期医療施設分の

項目		案	素案	備考
	収支計画（収益的収支） 支出	23年度 385百万円	23年度 356百万円	減価償却費の積算誤りのため修正
循環器病センター	P1 経営効率化に係る計画 上記目標数値設定の考え方	当センターは…多くなっている。そのため、計画期間中は赤字になると考えられるが、当該減価償却費のうち建物附帯設備に係る減価償却費（23年度比 401百万円）及び企業債支払利息（23年度比 43百万円）減少する26年度には黒字化が達成できるよう目標を設定した。 (経常黒字化の目標年度：平成 26年度)	当センターは…多くなっている。そのため、計画期間中は赤字になると考えられるが、 により平成 年度については黒字化が達成できるよう計画した。 (経常黒字化の目標年度：平成 年度)	黒字化の目標年度について記載
	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 民間的経営手法の導入	コンサルタントからレセプト作成方法について改善提案を受け、経営改善に活用していく。		取り組みの追加
	その他	医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。		取り組みの追加
東金病院	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 民間的経営手法の導入	コンサルタントからレセプト作成方法について改善提案を受け、経営改善に活用していく。		取り組みの追加
	その他	医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。		取り組みの追加

項目		案	素案	備考
	P3 再編ネットワークに係る計画	< 内容 > <u>上記検討結果を踏まえ、1市1町地域医療センター開設時に東金病院の医療機能を当センターへ引き継ぐ予定</u>	1市1町地域医療センター開設時に東金病院の医療機能を当センターへ引き継ぐ予定	表現の修正
佐原病院	P1 経営効率化に係る計画 上記目標数値設定の考え方	計画期間中の黒字化は困難であると考えるが、・・・平成24年度には黒字化が達成できるよう目標設定をした。 (経常黒字化の目標年度：平成24年度)	計画期間中の黒字化は困難であると考えるが、・・・平成 年度には黒字化が達成できるよう目標設定をした。 (経常黒字化の目標年度：平成 年度)	黒字化の目標年度について記載
	P2 数値目標に向けての具体的な取り組み及び実施時期 経費削減・抑制対策	<u>手術室運営サポートシステムを導入してOP室の業務改善を図ることにより、人件費の削減並びに人材の有効活用を図る。</u>	オペラマスターを導入してOP室の業務改善を図ることにより、人件費の削減並びに人材の有効活用を図る。	表現の修正
	収入増加確保対策	<u>医師の事務補助機能を整えることにより医師の負担を軽減し、本来の医療業務の充実と収入の増加を図る。</u>		取り組みの追加
	その他	<u>医療安全管理体制の充実など医療従事者が安心して働ける環境の整備や医師及び看護師の勤務環境の改善を進めることで、経営基盤の強化を図る。</u>		取り組みの追加